

いのち支える
総社市自殺対策推進計画（第2次）

「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」
～市民一人一人の命を守り，自殺ゼロを目指す～

令和7年3月

総社市

はじめに

「かけがえのない命を守りたい」そのような思いで「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現～市民一人一人の命を守り，自殺ゼロを目指す～」を基本理念に掲げ，平成31年3月に「いのち支える総社市自殺対策推進計画」を策定し，庁内の関係部署や団体と連携を強化しながら，市全体で自殺対策を推進してまいりました。

自殺の背景には，過労，生活困窮，育児や介護疲れ，いじめや孤独・孤立などの様々な社会的要因があると言われております。加えて，計画を策定してから6年の間には，新型コロナウイルス感染症という未曾有の事態の発生，各地での大規模災害等，心身が落ち着かず，不安になる時期が続きました。今や自殺に追い込まれるという危機は，「誰にでも起こり得る危機」です。悩んでいる方が適切な支援につながり，危機を回避し，次に進んでいけるように市全体でネットワークを強化していかねばなりません。そして，誰一人取り残すことなく，すべての方が住み慣れた地域で安心して，いきいきと暮らせるよう「あなたにとっていちばんやさしいまち総社」の実現を目指し，「いのち支える総社市自殺対策推進計画（第2次）」を策定いたしました。

本計画の推進に総社市として全力で取り組んでまいりますので，関係機関の皆様，市民の皆様，どうか一緒に取り組んでくださいますようお願いいたします。

最後に，本計画の策定にあたり貴重なご意見やご提案，ご助言を頂いた自殺対策連絡協議会の委員をはじめ皆様に深く感謝を申し上げます。

令和7年3月

総社市長 片岡 聡一